取扱説明書 24V IP64

商　品　名：LEDsチューブHi

屋内外防水用

この取扱説明書は器具長（LED数）違いなど仕様に依存する内容を除いて、特注品にも適用します。

モジュラーLEDs（レッズ）
www.moriyama-corp.co.jp

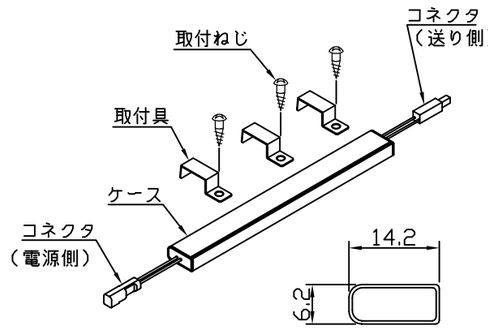
◆仕様

＊この器具はローボルト直流24V屋内/屋外の防水仕様です。
＊直流電源ユニットは別売です。
＊本製品最大連結長の目安は、9mです。

■本　体	LEDピッチ20mm （代表機種）		
形　名	ELT6F2-024Jxx-24	ELT6F2-060Jxx-24	ELT6F2-096Jxx-24
定　格	24V 2W	24V 4.8W	24V 7.7W
全　長(mm)	244	604	964
LED数	12	36	48
質　量（g）	24	40	72
送りの有無	あり	あり	あり
電流制御装置	抵抗による受動形電流制御		
■付属品			
取付具	3	4	6
取付ねじ	3	4	6

＊形名××にはLED色温度記号(例 27:2700K等)が入ります。
端末用はJがEに変わります。

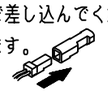
◆各部の名称と主要部寸法



※本図はモデル例です。形名によりLEDと取付具の数は異なり、
長さのイメージも異なります。

◆施工上の注意

●下向き天面取付は落下被害が出ないように十分配慮願います。
●縦方向取付は落下の危険・位置ずれの可能性がありますので
十分配慮して位置ずれ等発生しないように願います。
●冠水する場所、高温・高湿環境には設置できません。
●暴風雨を直接受ける環境には設置できません。
●口出線に擦り傷・切り傷などを付けないでください。
防水性が消失します。
●コネクタは確実にロックするまで差し込んでください。
防水性の低下と接触不良を招きます。



●モジュール温度上昇を避けるため、施工寸法をお守りください。

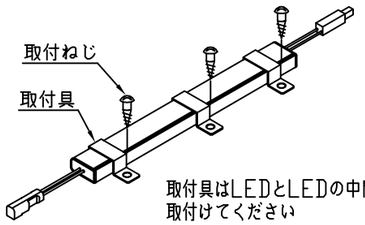
＊1．電源接続方向に障害物がないか、確認してください。
＊2．制限以上に曲げないでください。

◆取付及び結線方法

⚠ 電気設備の技術基準に従って施工してください。

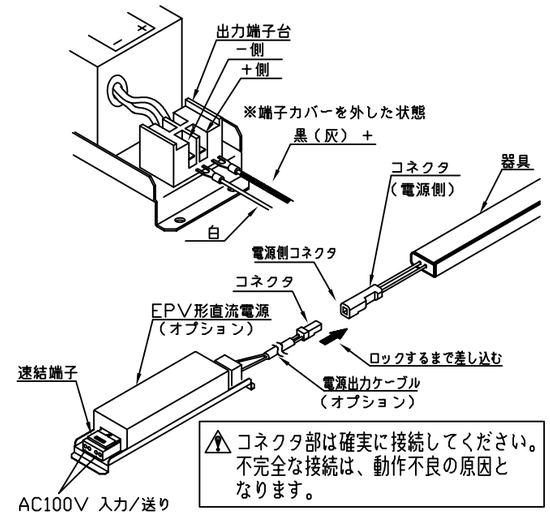
●器具の取り付け方法

1）造営材に油分、水滴、ほこり等がない状態にしてください。
2）付属の取付具及び取付ねじで器具を造営材に固定してください。
3）壁面に取り付ける際にはねじ側を下にして取り付けてください。



●電源の接続（EPV形直流電源の場合）※直流電源はオプション

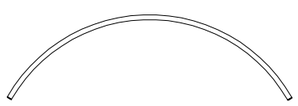
1）直流電源の出力端子に電源出力ケーブルのY形端子をねじで固定し、
接続してください。（黒線は＋側、白線は－側へ）



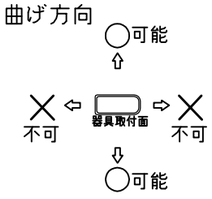
⚠ コネクタ部は確実に接続してください。
不完全な接続は、動作不良の原因と
なります。

2）電源出力ケーブルコネクタと器具電源コネクタを接続してください。
3）直流電源の速結端子に100Vを接続してください。
＊EPV形電源は屋内用です。屋外設置では直接雨が当たらないように
防雨形屋外用ボックスなどに入れてください。

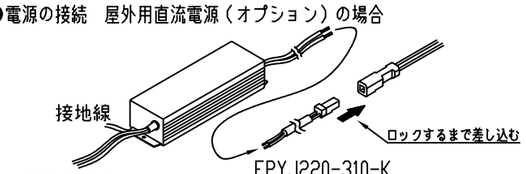
※湾曲可能半径　200mm以上



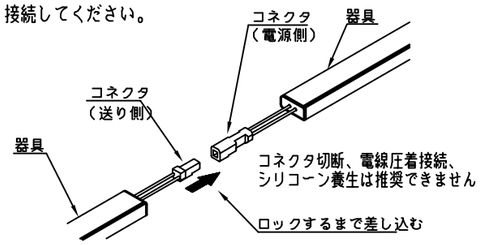
曲げ方向



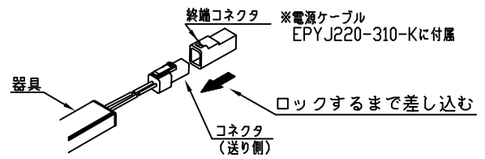
●電源の接続　屋外用直流電源（オプション）の場合



●連接の場合は、器具の送りコネクタと隣接する器具の電源コネクタを
接続してください。



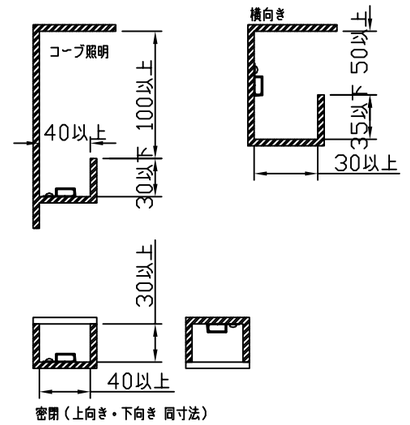
●連結しない送りコネクタは、必ず終端コネクタを取付けてください。
＊ELT6F2-＊＊＊E＊＊＊には送りコネクタはありません。



⚠ ハロゲンランプ用などの、白熱ランプ用トランスは使えません。

◆最小施工寸法

●器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。
下記寸法以下の場合は、器具寿命短縮のおそれがあります。



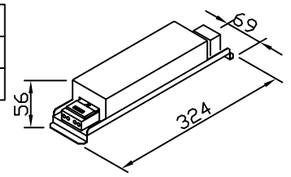
単位：mm

◆オプション（別売）

1.EPV形直流電源（屋内収納用）

形名	EPV-24150
定格	24V 150W
負荷電流（A）	4.4 max

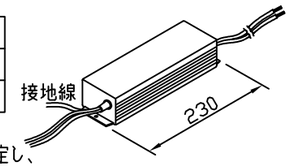
＊1．負荷電流は直流電源の
負荷率を約70%とした場合。



2.直流電源（屋外設置用）

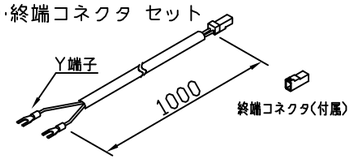
形名	HS150S9FR-J24
定格	24V 150W
負荷電流（A）	5.1A max

＊2．負荷電流は直流電源を
屋外の通風良好か所に設置と仮定し、
負荷率を約80%とした場合



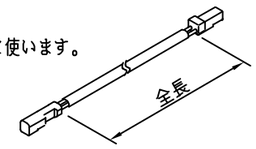
3.汎用形直流電源
各社の汎用形電源をお使い戴けます。
屋外の場合は、防水配電箱に収納願います。

4.直流電源ケーブル･終端コネクタ セット
EPYJ220-310-K



※EPBJ220-310-K(EBC-3専用)もあります。

5.延長ケーブル
電源~灯具、灯具~灯具に使います。



標準品

形名	EEJJ220-310	EEJJ220-320
全長(mm)	1000	2000

◆連結接続台数

1）この器具の、連続した最大連結長目安は9mです。
※連結長には電源ケーブル/延長ケーブルを含みます。

⚠ 最大連結長を越えないようにご注意ください。
最大連結長を越えますと、動作不良を招いたり、
電圧降下による末端器具光度低下につながります。

2）連結器具長に見合った電力を供給できる電源を用意願います。

◆調光

調光する場合は、電源2次側に当社調光ドライバを
お入れください。詳細はお問い合わせ願います。

本記載内容は2017.03現在